

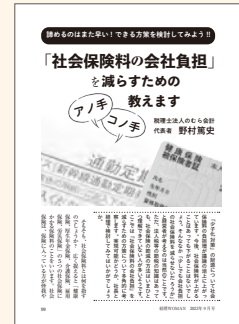
## 2023年9月号のオススメ記事 ①

諦めるのはまだ早い！ できる方策を検討してみよう！！

### 「社会保険料の会社負担」を減らすためのアノ手コノ手教えます

「少子化対策」の財源について社会保険料の負担増が議論の俎上に上がっています。今後、社会保険料が上がることはあっても下がることはないでしょう。そんななか「少しでも会社負担の社会保険料を減らせないだろうか」と考えるのは当然のことです。ただ、法人税等の節税の知識はあっても、社会保険の節減の方法はいまひとつ理解できていない人が多いようです。ここでは「社会保険料の会社負担」を減らすための方策について多角的に考察します。実現可能かどうか、社長と経理担当者で検討してみてもいいかもしれません。

◎この記事で理解できること…社会保険料の負担が会社にとって重荷になっている現状について／社会保険料の会社負担を減らすためのアノ手コノ手／社会保険料の削減にはデメリットもあるということについて／その他、実務担当者・経営者へのアドバイス



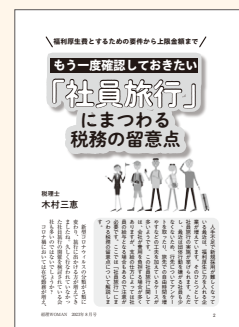
## 2023年9月号のオススメ記事 ②

福利厚生費とするための要件から上限金額まで

### もう一度確認しておきたい「社員旅行」にまつわる税務の留意点

人手不足で新規採用が難しくなっている最近、福利厚生に力を入れる企業が増えています。そのひとつとして社員旅行の実施が挙げられます。ただし団体行動を嫌がる社員も少なくないため、最近の社員旅行では、行先についてアンケートを取ったり、旅先での自由時間を増やすなどの工夫を加えているケースが多いようです。社員旅行に関しては会社が費用を負担する場がほとんどですが、支給の仕方によっては社員の給与となる場合もあるので注意が必要です。ここでは「社員旅行」にまつわる税務の留意点について解説します。

◎この記事で理解できること…社員旅行を実施することのメリットとは／社員旅行を経費計上するための条件とは／社員旅行を経費計上するときに注意すること／社員旅行で経費計上できないのはこんなケース／その他、経理担当者の留意点



## 2023年9月号のオススメ記事 ③

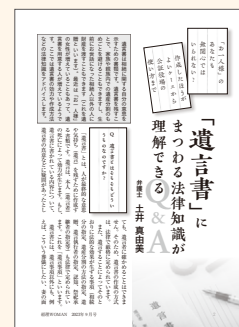
「お一人様」のあなたも無関心ではられない？

作成したほうがよいケースから公証役場の使い方まで

### 「遺言書」にまつわる法律知識が理解できるQ&A

遺言書は相続に関する自分の意思を示すための書類です。遺言書を残すことで、家族や親族内での遺産分割のもめごとを避けることもできますし、生前にお世話になった相続人以外の人に財産を渡すこともできます(これを遺贈といいます)。最近では「お一人様」の女性が多くなっていることもあって、遺言書を用意する人が増えているようです。ここでは遺言書の効力や作成方法などの法律知識をアドバイスします。

◎この記事で理解できること…遺言書とはそもそもどういうものか／遺言書を残すことでどんなメリットがあるのか／遺言書にはいろいろ種類があるということについて／遺言書を作成しておいたほうがよいケース／遺言書を残すにあたっての注意点／その他



## 2023年9月号のオススメ記事 ④

スムーズに仕事を進めるためには円滑な人間関係が不可欠だ！！

### 「人づき合い」で躓かないための5つの鉄則集

経理の仕事では、他部署の人とのコミュニケーションが必要になる場面が多々あります。いつも忙しそうにしている営業担当者に売上予測の数字を出してもらわなければならない…。経費精算にルーズな社員に注意を促したい…。そんなときものを言うのが、日ごろの人間関係です。ここでは「人づき合い」で躓かないためのポイントを専門家がアドバイスします。今日からぜひ実践してみてください。

◎この記事で理解できること…鉄則1 相手の嫌うことをしてはいけない／鉄則2 相手をほめれば人間関係はうまくいく／鉄則3 短所よりも長所に目を向ける／鉄則4 本人の嫌がることを話題にしてはいけない／鉄則5 プラスの言葉で対応しよう／その他

